

公園都市＊共生都市＊快適産業都市

かかみがはら

2010

8/1

広報各務原



【各務原の歴史散歩 きんじょうづかこふん 金縄塚古墳】

桑原野山西公園にある金縄塚古墳。鵜沼地区の東部には、金縄塚古墳をはじめ坊の塚古墳、衣裳塚古墳など大規模な古墳が今も多く残ります。 ⇒詳しくは 16 ページ

人にやさしい都市

各務原市シビルミニマム

地域でがんばっています！ NPO

市長からの手紙 ●安全・安心の都市

環境行動都市市民推進大会を開催しました

かかみがはらっこ ●尾崎小学校

みんな集合 ●さくらんぼ

クローズアップ ●山上強志さん

木曾川学入門 ●クララと蝶 ちよう

拡大
事業

障がい者住宅改善助成事業 の対象者を拡大

在宅の重度障がい者の自立生活の促進、介護者の負担軽減を図るため、障がい者の方に適した住宅への改善整備費の一部を助成します。

対象 【身体障がい者】▷肢体不自由=下肢 1～3 級、体幹 1～2 級、上肢 1～3 級▷視覚障がい=1～2 級▷内部障がい=制度により車いすの交付を受けている人 ※**下肢 3 級・上肢 1～3 級まで拡大**
【知的障がい者】療育手帳 A、A1、A2
対象経費 居室、浴室、洗面所、台所、玄関、廊下

などの整備改善のために要する経費
助成額 限度額 70 万円 (65 歳以上は 50 万円)
助成の制限 生計中心者の前年の所得税額が 7 万円を超える世帯の方、高齢者住宅改善助成事業の対象となる方は助成の対象となりません。
申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126

人にやさしい都市

③

子育て・教育に関するサービス

新規
事業

子育て・教育相談センター を開設

市と東海中央病院が連携し、子育て中の保護者の悩み相談などを行う相談センターを開設しました。また、専門家による子育てや教育に関する講演会を、毎月 1 回定期的に開催します。

相談日 木曜日 13:00～(1人 50 分程度)
場所 東海中央病院 (蘇原東島町 4)
定員 1 日 4 人 (事前に予約が必要)
内容 子育て中の保護者の相談を受け、子育てに関する不安解消を支援します。なお、症状により医療管理へつなげ、各種サービスの紹介、助言、必要な

援助を行います。
費用 初回のみ無料
申込と詳細 ▷子育て支援課 ☎ 058-383-1154 ▷学校教育課 ☎ 058-383-1118 ▷健康管理課 ☎ 058-383-1116



8
月
の
講
演
会

発達障がい ADHD (注意欠陥/多動性障害) ～着席して課題をする行動の形成

講師

今野高志・臨床心理士

日時 8 月 25 日 (水) 13:00～15:00
場所 東海中央病院 3 階大会議室 (蘇原東島町 4)
定員 100 人 (当日会場で受付)
詳細 東海中央病院 子育て教育相談センター ☎ 058-382-3101



人にやさしい都市

④

その他の助成

新規
事業

理美容サービス利用を助成

理美容院に行くことが困難な、在宅で寝たきりの高齢者や障がい者の方に、自宅での理美容サービス利用に係る費用を助成します。

対象 ▷障がい者=特別障害者手当、または障害児福祉手当を受給している在宅の重度障がい者の方▷高齢者=自宅以外で理美容サービスを利用することが困難な 65 歳以上の高齢者で、かつ要介護認定で要介護 3、4、または 5 の認定を受けている方 (医

療機関に入院、または施設に入所中の方は対象外)
助成額 1 回 2000 円 (年 6 回まで)
申込と詳細 ▷障がい者の方=社会福祉課 ☎ 058-383-1126 ▷高齢者の方=高齢福祉課 ☎ 058-383-1779

新規
事業

技能検定費用を助成

障がい者の就労促進を目的に、あんまマッサージ指圧師・理美容師などの免許取得のための資格検定費用を助成します。

対象 ▷専門学校および岐阜盲学校の高等部・専攻科 (理療科および保健理療科) に在籍し、必要な免許取得に向けて専門的な知識と技術を学んだ後、あんまマッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家試験を受検する方▷専門学校および岐阜聾学校の高等

部・専攻科 (理容科) に在籍し、必要な免許取得に向けて専門的な知識と技術を学んだ後、理美容師の国家試験を受検する方
助成額 技能検定費用の 2 分の 1 の額
申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126

人にやさしい都市

各務原市シビルミニマムの事業紹介

~Kakamigahara City Civil Minimum~



シビルミニマムとは

シビルミニマムとは、自治体が市民の皆さんに保障する最低限度の生活環境基準です。今年度、市では福祉や育児支援など 161 の事業からなる「各務原市シビルミニマム」を推進しています。

今回は、現在実施中、または受付中の新規・拡大事業をご紹介します。市では、ここに掲載されているもの以外にもさまざまな福祉サービス・事業を展開し、「人にやさしい都市づくり」を進めていきます。

人にやさしい都市

①

暮らしの安心・安全に関する助成

新規事業

住宅用火災警報機を設置

既存住宅では平成 23 年 5 月 31 日までに設置する必要がある住宅用火災警報器を、災害時の避難に支援を必要とする高齢者世帯・障がい者世帯に対し、無償で設置します。

対象 下記の①・②を満たし、かつ③のいずれかに該当する方

①市民税非課税世帯の方

②市災害時要援護者台帳に登録されている方

③以下に該当する世帯の方▷ 65 歳以上の高齢者のみ▷ 身体障害者手帳 1 級、2 級、3 級(1 種)の所持者がいる▷ 療育手帳 A、A1、A2 の所持者がいる▷ 精神保健福祉手帳 1 級の所持者がいる

申込 8 月 31 日までに、申請書に必要事項を記入

し、福祉総務課・市民サービスセンター・川島振興事務所のいずれかへ提出(対象③の手帳を所持している方は手帳の写しを添付)。申請書は上記申込先にあるほか、市ウェブサイトからダウンロードできます。

備考 設置できるのは、寝室など義務付けられた場所のうち最高 2 カ所まで。

申込と詳細 福祉総務課 ☎ 058-383-1127



新規事業

高齢者位置情報提供サービス利用を助成

高齢者の方が行方不明になったとき、携帯する発信機の電波から位置を確認できるサービスの導入に係る費用を助成します。

対象 65 歳以上の徘徊の見られる高齢者を介護している市内在住の方

助成額 発信機の利用契約に伴う初期費用のうち

7350 円(税込)まで(助成は利用者 1 人につき 1 回限り)

申込と詳細 高齢福祉課 ☎ 058-383-1779

人にやさしい都市

②

住宅に関する助成

新規事業

家賃の一部を助成

民間賃貸住宅に居住している方に家賃の一部を助成します。

対象 下記の要件をすべて満たす方

▷ 世帯の収入が生活保護基準の 1.3 倍までの方▷ 市に住居登録または外国人登録をして 1 年以上経過している方▷ 家賃月額が 3 万 2200 円以下の民間賃貸住宅に入居している方▷ 世帯の預貯金が単身世帯 50 万円以下、複数世帯 100 万円以下である方▷ 市税、家賃の滞納がない方

助成額 5000 円(月額)

備考 すでに各務原市住宅手当緊急特別措置事業による住宅手当を受けている方、大学、高校などに就学している方などは助成を受けることができません。

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1125



「子どもたちに やさしい心と勇気を」

NPO 法人「各務原子ども劇場」
理事長・古川明美さんに聞く

子育て系 NPO



▲舞台にきざ付けの子どもたち。笑顔がいっぱいで
生の舞台を観る「鑑賞活動」とキャンプなど
の「体験活動」を中心に、地域で仲間子育て
をする活動をしています。

活動を創り上げる達成
感や困難を経験し、親子で
「生きる力」を育んでいま
ます。だれもが大切な命で
あることも伝えています。
ともに悩み、笑い、感動し
一緒に子育てしませんか。



「はじめてみませんか ふれあい社会づくり」

NPO 法人「福祉サポートセンターかみがはら」
理事長・飛田恵さんに聞く

福祉系 NPO

高齢者の方を対象に、通
院や家事の補助、手作り弁
当をお届けするなどの「生
活支援」と、歌・移動サロン、
パソコンなど、デイサロ
ンで「生きがい支援」を行っ
て 10 年目を迎えました。



私たちは「たすけあい」の精神で、さまざま
福祉サービスを提供中。人と人のふれあいを
一番に考え、地域に根ざした活動をしています。

▼デイサロンでコンサートを楽しむ利用者の方々



ない！なんとかしたい！ 、活動しています



課題解決や活性化に取り組む、いくつもの「NPO 法人」があります。

NPOとは ボランティア活動
など社会貢献活動を行う、営
利を目的としない市民団体の総称で
す。このうち「NPO 法人」とは、
特定非営利活動促進法に基づき法人
格を取得した「特定非営利活動法人」
の一般的な総称です。

市内では、平成12年に初めてN
PO 法人が設立され、現在で
は28もの法人が活動中。分野は介
護や高齢者のための福祉活動、子
どもに関する活動、自然環境を知
り次世代に残そうとする活動、まち
づくりなど、さまざまなシーンで
活躍をしています。また、市内で活
動するNPO 法人が集まって、各
務原NPO 法人連絡協議会を立ち
上げ、お互いの向上を目指してい
ます。

これからますますこのまちに住
ごもつ。それなら、もっと楽しい
地域にしてしまおう。市は、こんな
思いを持つ皆さんを応援します。

皆さんもNPO やボランティア
活動に参加して、楽しい地域を創っ
ていきませんか。「活動に参加した
けど、特別な技術があるわけではな
い」という方も、「なんとかした
い」という思いさえあれば大丈夫。
新たな一歩を踏み出しましょう。

市長からの 手紙



森 真

安全・安心の都市

～非常招集訓練～

安全安心は、都市の第一の要件です。特に大地震や大災害等への日頃からの備えはとても大切です。幸い各務原台地は、太古の頃形成された木曾川の河岸段丘で、地盤(岩盤)がごく一部を除いて硬くしっかりしています。さらに現在までの国、県の調査では、東海地震や県の最も心配する養老断層による地震でも、本市への被害の影響は一部の地域を除いては少ないという。それでも市では、災害対策に万全を期しています。そのために、

① 年一度、全小学校区で総合防災訓練の実施。市民、自治会、防災団体、消防署、消防団参加です。

② 消防団の消防操法大会訓練。

③ 消防団の消防夏季訓練。そして、

④ 全職員非常招集訓練です。

消防団は、全国的に定員が減少していますが、幸い本市は皆さんの努力で微増してきています。消防団の皆さんは、勤務の関係上一気全員が集合できません。そこで本市では、あの大山林火災の経験から、消防団のOBを中心に、300人余の消防ボランティア隊を結成しています。そして非常時における、市全

職員の機敏な行動訓練です。先般も「7月3日(土)、午前5時。各務原市域に、震度6弱の大地震発生。幹線道路等損壊。被害甚大」この想定下で、突然、全職員に非常招集。参集場所は各人の職場や現地連絡所。連絡網は日常つくってあります。交通手段はマイカー不可。自転車または走って駆けつける。結果、地震発生30分後参集が45%、30分～1時間後、99.9%。市職員全員が参集しました。帰路、それぞれの顔は晴れやかでした。

「竹林との共生 環境保全をめざす !!」

NPO 法人「竹林救援隊」
理事長・小川泰謙さんに聞く

環境系NPO



身近な里山の竹林。間伐などの管理ができず、異常に繁茂している状況がみられます。本来、竹林は美しいもの。私たちは、メンバー34人で放置竹林の整備をしています。

イベントや学校、子ども会などにも出かけ、竹工作講座や、講演を行うなど、皆さんが竹と触れ合う機会を設け、自然の大切さも伝えています。

▼イベントで子どもに竹細工を教える様子



ほうっておけ そんな思いで

共通の思いの方が集まって、地域でのさまざまな

かかみがはら
NPOパネル展2010

NPOと
ボランティア

市と各務原NPO法人連絡協議会の共催で、市内NPO法人の活動を紹介するイベントを開催。自由参加なので、気軽にお出かけください。

期間 8月25日～9月24日

場所 かかみがはら21プラザ(那加桜町2・産業文化センター1階)

内容 ▽パネルや映像で活動紹介▽NPO相談会とミニ学習会▽NPO法人と話せる活動紹介

詳細 市民活動推進課 ☎058(383)1662

ごみ収集・し尿くみ取り休業案内

川島地区 ▷8月13日(金)～16日(月)はし尿くみ取り休業▷ごみ収集・岐阜羽島衛生施設組合への自己搬入(月～金=8:30～12:00、13:00～16:00、土=9:00～11:00)は通常どおり

各務原地区 ▷8月14日(土)はごみ収集・し尿くみ取り休業▷北清掃センターへの自己搬入(月～金=8:45～16:00、土=8:45～11:00)は通常どおり

詳細▷ごみ収集は環境政策課☎058-383-4230
▷し尿くみ取りは生活環境課☎058-383-4231



市民プール 水泳教室とイベント

【夏のイベント】

▷**カキ氷早食い大会**=8月8日(日)15:00～16:00(当日整理券配布)▷**タイム記録会**=8月22日(日)11:00～12:00(8月1日～21日に温水プール受付へ。泳力50m以上の小学生以上の方。小学生は保護者同伴)

定員 各100人

費用 屋外プール入場料(大人800円、60歳以上・高校生500円、中学生300円、幼児無料)

【第4期水泳教室・各11回ずつ】

受講期間 9月13日～12月15日
内容 右下表のとおり

費用 親子教室は7800円、その他7400円(保険料を含む)

申込 市民プール、市役所総合案内、市民サービスセンター、総合体育館、スポーツ課、ライフデザインセンター、川島振興事務所にある申込書(市ウェブサイトからもダウンロード可)を、8月1日～23日にいずれかの窓口または市民プールに郵送またはファクス(要送信確認)

備考▷費用は抽選後当日納入▷受講料の返金不可▷親子教室は3歳児までのオムツのとれた幼児と保護者が対象▷小学生・幼児・ミックス教室は、保護者が申込▷抽選日は印鑑・受講料を持参し抽選10分前までに会場▷教室の途中変更不可▷妊婦の申込不可▷教室前後の遊泳無料(幼児は保護者同伴)▷定員に満たない教室は追加募集有

詳細 〒509-0143 鶯沼小伊木町4-300、市民プール☎058-370-6506、FAX 058-370-6507



平成23年度 准看護学校生徒募集

受験資格 中学校卒業以上

募集人員 30人

修業年限 2年

試験日 2月11日(祝・金)

試験科目 国語、数学、社会、面接、小論文

受付期間 平成23年1月6日～2月8日(16:00必着)

申込と詳細 市医師会准看護学校(那加東亜町106)☎058-389-3118



男性警察官募集

試験区分 平成23年春採用

受験資格 昭和54年4月2日～平成5年4月1日生まれの男性で4年制大学卒業以外の方

第1次試験日 9月19日(日)

受付期間 8月6日～24日

申込と詳細 各務原警察署☎058-383-0110



社会福祉事業団 職員募集

試験日 第1次・筆記試験8月29日(日)

試験区分と募集人員 生活支援員(社会福祉士、介護福祉士または精神保健福祉士)=2人程度

受験資格 昭和26年4月2日以降に生まれた方で、試験区分の免許を有している方または平成22年度に実施される国家試験により取得見込の方

申込と詳細 8月16日(必着・土日を除く)までに、福祉の里、市役所福祉総務課にある所定の申込用紙・受験票に必要事項を記入し、写真をはって、郵送は封筒に「受験申込」と朱書き、返信先を明記した返信用定形封筒に80円切手をはって同封、または直接福祉の里内市社会福祉事業団事務局〒509-0101 須衛稲田7、福祉の里☎058-370-7500

水泳教室一覧表

番号	教室名	曜日	時間	対象	定員	抽選日時	
1	成人	月	10:30～11:30	成人の男女	30人	9:00	
2		金	20:00～21:00				
3	ヘルシー	水	10:30～11:30		幼児と保護者 ※備考参照	20人	9:15
4		金					
5	マスターズ	火					
6	親子	土		25組 50人		9:30	
7	幼児	月	16:00～17:00	平成16年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方 ※備考参照		30人	9:40
8		火					10:00
9		水			10:20		
10		金			10:40		
11		土			11:00		
12	ミックス	月	17:00～18:00	幼児(年中・年長向き)～小学生(低学年向き) ※備考参照	45人	11:20	
13		火				11:45	
14		水				13:00	
15		金				13:25	
16		土				13:50	
17	土	16:30～17:30	14:15				
18	小学生	月	18:00～19:00	小学1～6年生 ※備考参照	35人	14:40	
19		火				15:05	
20		水				15:30	
21		金				15:55	
22		土				16:20	
23	アクアピクス	火	17:30～18:30	女性	35人	16:45	
24		土	13:30～14:30				
		土	19:00～20:00				

くらしとけんこ

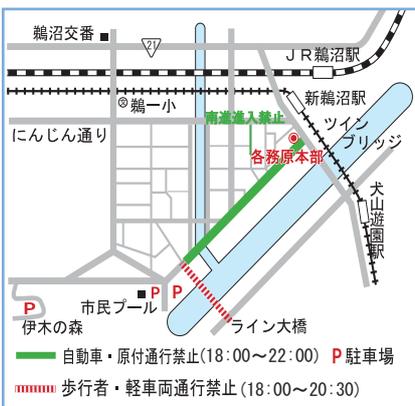


各務原市役所代表 ☎ 058-383-1111 ウェブサイト <http://www.city.kakamigahara.lg.jp>
携帯ウェブサイト <http://mobile.city.kakamigahara.gifu.jp>



日本ライン夏まつり 納涼花火大会

日時 8月10日(火) 19:30～20:20 小雨決行、荒天・増水の場合は12日(木)に順延
場所 木曾川犬山橋下流一帯
備考 ▷公共交通機関をご利用ください▷花火の燃えがら落下などに注意▷たばこやごみの投げ捨てはやめましょう▷市民プールは当日17:00～臨時休業
交通規制 下図のとおり。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします
詳細 観光文化課 ☎ 058-383-9925・当日 ☎ 058-370-0568



シニア専用 トレーニング講習会

総合体育館や市民プールのトレーニングルームが利用できる受講証を発行します。
日時 8月11日(水)、18日(水)
▷総合体育館=9:30～12:00
▷市民プール=13:30～16:00
対象 市内在住の60歳以上の方
定員 各5人(申込順)
費用 250円
備考 ▷一般利用者の利用時間帯に開催▷1回で終了
申込と詳細 8月2日～高齢福祉課 ☎ 058-383-1779



キッズ国際料理講座 「夏のスイーツ」

外国人講師と交流しながら夏の外国のお菓子を作ります。
日時 8月25日(水) 13:00～16:00
場所 産業文化センター4階料理室(那加桜町2)
対象 小学4～6年生
定員 24人(抽選)
費用 500円
申込と詳細 8月13日(必着)までに「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号」を明記し、メールは件名に「キッズ料理講座」とし kia@city.kakamigahara.gifu.jp、往復はがきは〒504-8555 那加桜町1-69、市役所観光文化課内国際協会事務局キッズ料理講座係 ☎ 058-383-1426



発明くふう展 アイデア作品募集

展示 9月11日(土)、12日(日) 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)
作品の規格 縦・横・高さとも100cm以内、重さ20kg以内
申込と詳細 児童・生徒は学校にある申込書を学校へ提出、一般の方は9月3日までに商工振興課 ☎ 058-383-9912



福祉講演会「発達障害の理解と支援」

日時 8月19日(木) 13:30～16:00
場所 中濃特別支援学校(関市桐ヶ丘)
定員 120人(申込順)
講師 相羽秀子・県立希望が丘学園発達支援センターのぞみ職員
詳細 ひまわりの丘 ☎ 0575-23-2554、FAX 0575-24-9214



市民うかい観覧船に 乗りませんか

日時 9月3日(金) 17:30(乗船)～19:45(下船)
乗船場 木曾川ツインブリッジ北詰かかみがはら乗船場
対象 市内在住の方(2人1組)
定員 8組16人(抽選)
費用 1人3000円(弁当・温泉入浴付き)
備考 応募は1組につき1回のみ
申込と詳細 8月13日(必着)までに「乗船希望日、応募者と同乗者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号」を明記し、メールは tourism@city.kakamigahara.gifu.jp、往復はがき(1枚につき1組)は、返信用に返信先を明記し〒504-8555 那加桜町1-69、市役所観光文化課内観光協会事務局 ☎ 058-383-9925



「韓国料理講座」開催



日時 9月4日(土) 10:00～13:00
場所 東ライフデザインセンター料理実習室(鵜沼朝日町3)
対象 成人
内容 チャプチェ(春雨料理)、オイキムチ(きゅうりのキムチ)など
定員 16人(申込順)
費用 1000円(材料費含む)
申込と詳細 8月14日の9:00～受け付けますので費用を持参し、東ライフデザインセンター ☎ 058-384-0507



身体障がい者の駐車禁止除外指定申請

除外標章の交付を受けると、駐車禁止規制の適用が除外されます。

日時 8月14日(土) 9:30～15:00

場所 勤労会館(那加雲雀町15)

対象 ▷視覚、下肢、体幹=4級以上▷内部、聴覚=3級以上▷平衡機能=3級▷上肢=2級以上(2級は両上肢の方のみ)▷乳幼児以前の非進行性の脳病変による移動機能障がい=4級以上▷乳幼児以前の非進行性の脳病変による上肢機能障がい=2級以上(両上肢の方のみ)

持参品 身障手帳の写し(写真、障がい名、住所記載箇所)、印鑑

費用 県身体障害者福祉協会会員=1000円、一般=2000円

詳細 県身体障害者福祉協会各務原支部・藤丸 ☎058-384-3229



子育て応援プラン 市民委員を募集

子育てをみんなで支え合うまちの実現のため「子育て応援会議」を開催します。市民委員になって、一緒に参加しませんか。
申込と詳細 9月6日(必着)までに、子育て支援課、川島振興事務所、市民サービスセンターにある応募用紙に必要事項と「つながって育てあう各務原市の実現」をテーマとした400字程度の作文を書いて、子育て支援課 ☎058-383-1555



市テレビ広報番組 「あなたの街から」

今回は「脇本陣で魅力アップ! 中山道鶺沼宿」。5月に新たにオープンした脇本陣や鶺沼宿周辺の魅力に迫ります。

放送日時 8月5日(木) 18:00～18:15

放送局 ぎふチャン UHF37ch



8月の市税・国保の休日・夜間納付相談

▷市税休日相談=8月8日(日) 9:00～17:00▷市税夜間相談=8月10日(火)、11日(水)、26日(木)、27日(金) 17:15～20:00

場所 市役所本庁1階税務課

▷国保料休日相談=8月29日(日) 9:00～17:00▷夜間相談=8月17日(火) 17:15～20:00

場所 市役所本庁1階医療保険課

【共通事項】

備考 本庁舎北側地下入口からお入りください

詳細 ▷市税=税務課 ☎058-383-4773▷国民健康保険料=医療保険課 ☎058-383-1112

今月の納税 8月31日(火)まで



市県民税	2期
国民健康保険料	3期
介護保険料	8月分
後期高齢者医療保険料	2期

「環境行動都市市民推進大会」で環境への意識を新たに!



6月27日、あすかホールで開催された大会(全国モーターポート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施)では、学校、子どもエコクラブ、市民団体、企業などの環境活動事例が発表されました。

「環境行動優良事業所」に4つの事業所

地域および地球的規模の環境対策に積極的に取り組む事業所を認定しました(敬称略)。



▷岐阜県金属工業団地協同組合▷(株)樋口製作所▷(株)イナバ印刷社▷(株)三栄水栓製作所岐阜工場

こども環境チャレンジ宣言優秀賞

▷「LED 最初は高いがあとやすい」日置飛翔くん(那一小)▷「続けよう 未来のために リサイクル」葛西葵さん(鶺三小)▷「ぼくたちがかわればとまる 温暖化」中島蓮くん(尾崎小)

わが家の環境活動(マイバッグ)紹介

沖郁菜さん(各務小)、中西暁音くん(鶺三小)の2家族のエコバッグが不用品などを再利用する優れた活動と認められ、「エコファミリー認定証」が手渡されました。

詳細 生活環境課 ☎058-383-4232

～あなたも始めませんか!身近なエコ活動～

市では、「環境行動都市づくり」を推進中。昨年度末のリサイクル達成状況をお知らせします。

【レジ袋削減】レジ袋の辞退率は90.1%達成

現在、市内31店舗でレジ袋が有料化されています。今後も買い物には、財布にも環境にも優しいマイバッグを利用し、簡易包装に努めましょう。

【緑ごみリサイクル】2351トンをリサイクル

樹木剪定時の枝や落ち葉をリサイクルし、バイオマス燃料として活用しました。

【古紙・紙ごみ】7516トンを回収・リサイクル

古紙100%リサイクルを目指して学校、大型店舗など41カ所に回収拠点を整備しています。また、雑がみ(紙箱、封筒、トイレトーパーの芯など)の回収も進めています。皆さんも、ぜひご協力ください。

詳細 環境政策課 ☎058-383-4230

小中学校 常勤講師募集

市内小中学校で、児童生徒の指導に常勤として勤務できる方を緊急募集します。

募集期間 8月1日～

対象 教員免許所持者
(特に中学校の数学・理科の方)

雇用期間 応募月の翌月1日～
平成23年3月30日

備考 学校教育課で面談あり

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118



木曽川アカデミー 単位修得者

通算修得単位数が、平成21年7月～平成22年6月末に新たに下記単位に達した方を紹介します(敬称略・順不同)。

▷ **800単位** = 加藤貞夫 ▷ **600**

単位 = 松本毅八郎 ▷ **500**

単位 = 高井富貴子、杉山妙子 ▷

400単位 = 服部一嘉、中村和

子、小林清次、佐藤武、奥村昭

成、古田勝己、河合三郎、丹菊

一喜、黒崎睦彦、杉山義郎、大

塚英子、五島美恵子、青山茂樹、

長谷部まつ子 ▷ **300単位** = 川

越多喜子、薄井秀男、中澤俊、

伊藤知一、羽場一廣、丹羽照子、

廣江美智子、奥村里恵、大松春

雄、中村八枝子、中楯俊司、佐

藤京子、山口きみ子、坂井美智

子、坂井忠義、小川てる子、永

縄た美子 ▷ **200単位** = 有田房

子、中田静子、安藤藤子、名知

繁子、森みね子、藤村強、浅野

睦子、岡部里美、和田稜資、関

谷均、神辺和子、宮部直治、田

中惣子、遠藤鉦子、安藤隆久、

野寺文子、栗田美津子、磯谷和

子、川瀬征子、黒田喜美子、堀

部小夜子、加藤三郎、丹羽光代、

野中田鶴子、由井周

詳細 ライフデザイン課 ☎ 058-383-1210

「小さな親切実行者」 を推薦してください

進んでまちを掃除する、困っている人にそっと手を貸す。そんな方を見かけたら、地域の自治会長などにお知らせください。「小さな親切実行証」を贈ります。

詳細 ライフデザイン課 ☎ 058-383-1210

児童扶養手当・特別 児童扶養手当の更新

【現況届を提出してください】

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方(所得制限により支給停止中の方も含む)は、毎年8月に現況の届出が必要です。この届出がないと8月分からの手当を受給できなくなりますのでご注意ください。

提出期間 ▷ 児童扶養手当 = 8月2日～31日 ▷ 特別児童扶養手当 = 8月11日～9月10日
いずれも土・日曜日は除く

届出場所 子育て支援課

備考 8月29日(日)に休日受付を実施(9:00～16:00・産業文化センター2階第1会議室)

【児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書】

児童扶養手当の受給から5年を経過し、一部支給停止の要件に該当する方(所得制限により支給停止中の方も含む)は、児童扶養手当一部停止適用除外事由届出書(緑色)を郵送しています。上記、現況届と併せて提出してください。21年度分(ピンク色)を提出した方も再度提出してください。

提出期間 8月2日～31日

【父子家庭の方にも児童扶養手当】

8月1日から父子家庭の方にも児童扶養手当が支給されます。詳しくはお尋ねください。

詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1131

交通災害へ見舞金

交通事故見舞金の申請は事故発生から1年以内です。

対象 ▷ 歩行中または自転車乗車中に事故に遭われた方 ▷ 事故遭遇時、市内在住で住民基本台帳に記録または外国人登録原票に登録されている方 ▷ 被害者に重大な過失または自己の故意による犯罪行為がないこと

災害区分・支給額

【死亡のとき】

事故後7日以内に死亡 = 30万円

【傷害のとき】

いずれも事故発生日から30日以内に入院した方で ▷ 事故後7日以降の死亡、または入院90日以上の治療 = 5万円 ▷ 入院14日以上90日未満の治療 = 3万円

必要書類 交通事故証明書、死亡診断書または入院証明書(各書類写し可)、申請者名義の普通預金通帳

備考 戸籍の写しなどの書類が必要になる場合があります

申込と詳細 印鑑と必要書類を持参し、総務課 ☎ 058-383-1111 内線 2223

中学生による 「少年の主張」結果

審査の結果は以下のとおりです(敬称略・発表順)。なお、最優秀賞の2人は県大会(8月6日、美濃加茂市)へ出場します。

▷ **最優秀賞** = 浅野優衣(那加)、

武田紗輔(蘇原) ▷ **優秀賞** = 岩

田舜之(川島)、丹羽壮登(稲

羽)、乗原伶奈(鶺鴒)、足立理

菜(同) ▷ **奨励賞** = 人見彩織(川

島)、伊丹千緒里(那加)、足

立優香(稲羽)、花木麻衣奈(中

央)、安積未起(蘇原)、小池あ

かね(緑陽)、松井祐季(中央)、

吉田保仁(緑陽)、飯島誠子(桜

丘)、中山耕太郎(同)

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484



酒害相談

日時 8月20日、9月17日、10月29日、11月19日いずれも金曜日、19:00~20:50

場所 岐阜市南部コミュニティセンター(岐阜市加納城南通1)

対象 アルコールの問題でお悩みの方とその家族

詳細 県精神保健福祉センター
☎058-273-1111



精神保健福祉士による こころの健康相談

精神保健福祉士による相談、社会福祉制度の相談などを受付。

日時 8月17日(火) 13:00~14:20

場所 市役所本庁1階(那加桜町1)

申込と詳細 社会福祉課 ☎058-383-1126



乳がん検診 肺がん・結核検診

【乳がん検診】

期日 平成23年1月28日までの指定日(9月中旬まで予約済み)

検診受付時間 13:20~14:00

対象 市内在住40歳以上女性

定員 1日22人(申込順)

費用 1500円(当日支払)

【肺がん・結核検診】

期日 8月12日~16日を除く11月12日までの指定日

検診受付時間 13:45~14:30

対象 市内在住40歳以上の方

定員 1日25人(申込順)

費用 ▷40~64歳=1000円(当日支払)▷65歳以上=無料

【共通事項】

場所 東海中央病院人間ドック棟(蘇原東島町4)

受診方法 要事前予約

備考 ▷両方同時に申込可▷生活保護世帯の方は費用無料。事前に印鑑を持参(浸透印不可)のうえ健康管理課で手続きが必要

申込と詳細 9月30日までに健康管理課 ☎058-383-1115



9月の 乳幼児健康診査

【4か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
9月1日(水)	総合福祉会館	平成22年4月1日~14日
9月2日(木)	福祉会館	平成22年4月15日~30日
9月7日(火)	あさひ子ども館	平成22年4月

受付時間 13:00~13:30

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
9月21日(火)	総合福祉会館	平成21年10月
9月22日(水)	あさひ子ども館	

受付時間 13:00~13:30

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
9月8日(水)	総合福祉会館	平成21年2月1日~12日
9月9日(木)	福祉会館	平成21年2月13日~28日
9月10日(金)	あさひ子ども館	平成21年2月

受付時間 13:00~13:30

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをしてお出かけください(歯の汚れの検査あり)▷当日、幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分、無料) ↗

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
9月13日(月)	総合福祉会館	平成19年8月1日~16日
9月14日(火)		平成19年8月17日~31日
9月15日(水)	あさひ子ども館	平成19年8月

受付時間 13:00~13:30

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、身体計測、個別相談

備考 目と耳に関するアンケート用紙と尿を入れる容器を8月中旬に郵送しますのでご持参ください

【共通事項】

対象地区 ▷総合福祉会館=那加地区、川島地区、蘇原地区 稲羽西小校区▷あさひ子ども館=鵜沼地区、稲羽東小校区

持参品 母子健康手帳、母子健康手帳別冊「あすか」の問診票(記入してお持ちください)

備考 ▷指定日に受診できない場合、他会場で受診可▷前月までの対象児で受診されていない方は、今回受けてください▷健康診査の所要時間は2時間程度▷健診などの時間が2時間を超えた方のみ、駐車補助券をお渡しします(必ず駐車券を健康管理課へ持参)

詳細 健康管理課 ☎058-383-1116

パソコン用ウェブサイト <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/>

ウェブマガジンは、毎月1日更新! 楽しい話題がいっぱい!

●ぴよぴよマガジン(乳幼児をお持ちの方へ)

- *特集「はじめてみよう、キッズスイミング」
- *やってみよう「草ぼうぼう」

●のびのびマガジン(小中学生をお持ちの方へ)

- *特集「読書感想文を書いてみよう!」
- *学校じまん「那加中学校」

●きらきらマガジン(障がいを持った方へ)

- *特集「あしたの会共働学校 TOMO」
- *キラリさん「馬場忠久さん」

●いきいきマガジン(高齢者の方へ)

- *特集「高齢者体力測定大会」
- *自慢の一品「榊原みさ子さんの絵手紙」





障がい者(児)の 手当制度について

【現況届を提出してください】

下表の手当を受給されている方(所得制限により支給停止中の方も含む)は、毎年現況届(所得状況届)を提出してください。届出に必要な書類などは郵送します。この届出がないと、8月分からの手当が受給できなくなります。

提出期間 8月11日～9月10日(土・日は除く)

【各種届出について】

次の場合は手当が受給できませんので、早めにお届けください。

▷施設に入所したとき▷亡くなったとき▷20歳になったとき(障害児福祉手当、各務原市障害児福祉手当)▷障がいの程度が軽くなったとき▷病院や診療所などに継続して3カ月を越えて入院したとき(特別障害者手当)

次の場合も届出が必要です。
▷氏名、住所、扶養義務者を変更したとき▷金融機関、口座を変更したとき▷所得の変更があったとき

詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126



応急手当普及員講座を 開催

日時 9月4日(土)、5日(日)、12日(日) 9:00～17:00

場所 消防本部(那加桜町1)

対象 市内在住、在勤の方で、2年以内に普通救命講習を受講済みの方

定員 20人(申込順)

費用 4800円(テキスト代)

備考 ▷応急手当指導員を取得希望者は受講必須▷認定証発行▷5人未満は中止の場合あり

申込と詳細 開催日2日前までに救急警防課 ☎ 058-382-3596



テクノプラザ CAD研修

【3D基礎Works】

期日 8月23日～24日(2日間)

費用 3万9200円

【入門Auto】

期日 8月25日(水)

費用 7000円

【2D基礎Auto】

期日 9月2日～3日(2日間)

費用 3万3600円

【共通事項】

備考 ▷費用は県内の方▷市の補助制度があります

申込と詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370



地域情報化推進員 養成講習会

地域情報化推進員とは、市とNPOなどの公益団体と協働し、IT普及活動を推進するボランティアです。主に、市民IT講習会や小中学校でパソコンの指導支援をします。

日時 9月28日～11月16日の火、水、木 いずれも9:30～16:30(20日間)

場所 中央ライフデザインセンター(蘇原中央町2)

対象 自宅でパソコンによる定期的なメールチェックが可能で、地域情報化推進員として活躍できる市内在住の成人

定員 20人(抽選)

費用 5000円

内容 ワード、エクセルなど

申込 8月31日(必着)までに郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、メールアドレス、年齢を明記し、往復はがきは〒504-8555 那加桜町1-69、市役所情報推進課。メールは jyohos@city.kakamigahara.gifu.jp

備考 ▷120時間の講習を実施▷申込は1人1通

詳細 情報推進課 ☎ 058-383-9928

	特別障害者手当	障害児福祉手当	各務原市障害児福祉手当
支給対象	20歳以上で、精神または身体に著しく重度の障がいがあるため日常生活に常時特別の介護を要する状態(おおむね身体障害者手帳1・2級程度、もしくは療育手帳A1・A2程度の障がいの重複または同等の障がい)にある方	20歳未満で、精神または身体に重度の障がいがあるため日常生活に常時特別の介護を要する状態(おおむね身体障害者手帳1級および2級の一部、もしくは療育手帳A1程度の障がいまたは同等の障がい)にある方	20歳未満で、身体障害者手帳1級、2級、3級または療育手帳A1、A2、B1または精神保健福祉手帳1級、2級を所持している方、もしくは重複する障がいがあり、その程度がこれらと同程度以上と認められる方。ただし左記「障害児福祉手当」の支給要件に該当する方は除く
支給制限	本人、配偶者、扶養義務者の前年所得が一定限度額以上ある場合は、その年の8月から翌年7月まで支給を停止		
	施設などに入所、病院などに3カ月を越えて入院しているとき	児童福祉施設などに入所しているとき	
手当額	月額 2万6440円	月額 1万4380円	月額 5000円
支給期間 方法など	認定請求日の翌月から支給を開始し、支給事由が消滅した日の属する月分まで支給 年4回(2、5、8、11月)その前月分までを指定された金融機関の本人口座に振込		
申請手続	手当は認定請求に基づいて支給。認定請求書、認定診断書、障害手帳、その他必要な書類を添えて、社会福祉課へ提出。 ※障害手帳を持っていない場合でも申請することができます。		

少年自然の家

☎ 058-370-5280

● 8月のプラネタリウム

日時／8月8日(日) 10:00～11:00、21日(土) 19:00～20:00

内容／季節の星座と星座物語、夏の夜空のメシエ天体
費用／1人100円

備考／途中入場ができません

● 8月の天体観察会

日時／8月21日(土) 20:00～21:00

内容／夏の星座の観察、月の観察など

備考／天候や参加人数の関係で早めに終了する場合があります

所在地／鶴沼小伊木町 4-213

休業日／月曜日(祝日の場合は翌日も)、祝日

航空宇宙科学博物館

☎ 058-386-8500

● ペンシル水ロケット製作教室

日時／8月13日(金)、14日(土)、15日(日) いずれも①11:00～②14:00～

定員／各20組(電話で事前に申し込みできます)

費用／1機1000円

● 夏休み工作「ペーパーグライダー製作」

日時／8月29日(日) ①10:30～②13:30～

定員／各30組(当日受付)

費用／1機300円

● エコロボット工作教室

日時／9月19日(日) ①10:30～②13:30～

定員／各20組

費用／1機1000円

申込／8月16日～電話で航空宇宙科学博物館へ

【共通事項】

対象／入館者で小学生以上の子とその保護者

入館料／大人800円、60歳以上・高校生500円、小中学生300円

所在地・休業日／下記に掲載

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

● 9月の「親と子の自然体験塾」講座

自然体験塾は毎月、木曾川流域の植物・野鳥・郷土史などをテーマに、四季折々の季節にちなんだ講座を開講しています。大自然の中でいっぱい遊んで、楽しく学びましょう。



◆ 5日(日) 各務野自然観察ウオーク(5)～初秋の夜に鳴く虫の声を聞こう

持参品／筆記用具、懐中電灯、食事、保険料50円

◆ 12日(日) みんなでワイワイ!シャボン玉

持参品／筆記用具、針金ハンガー、材料費・保険料200円

◆ 19日(日) そば打ち体験

持参品／エプロン、タオル、お茶、材料費300円

◆ 26日(日) ネイチャーゲーム・秋

持参品／筆記用具、材料費・保険料100円

【共通事項】

時間／5日のみ16:00～20:00(休憩あり)。その他は10:00～12:00

対象／小学生の親子、大人(12、19日は小学生の親子)

定員／各100人(申込順、12、19日は30人)

費用／1講座1人受講料300円。講座によっては保険料なども必要(上記のとおり)

申込／8月1日～15日

▷往復はがきの方は「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号」と、返信用にあて先を明記し、〒504-8555 那加桜町1-69、ライフデザイン課▷メールの方は「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス」を明記し、syogaigaku@city.kakamigahara.gif u.jpへ▷市ウェブサイトはhttp://www.city.kakamigahara.lg.jp/shizen.htmlから

詳細／ライフデザイン課☎058-383-1210

所在地／各務字車洞 6797-1

休業日／なし

その他施設一覧

● 中央図書館／〒504-0911 那加門前町3-1-3(市民公園内) 8月2・9・16・23・30日は休館

1・2・4階＝図書館本館☎058-383-1122、3階＝埋蔵文化財調査センター☎058-383-1123

● もりの本やさん☎058-370-7175 / 鶴沼字石山(日本ラインうぬまの森内) / 中央図書館に同じ休業

● 川島ほんの家☎0586-89-2811 / 川島松倉町1951-4(川島会館3階) / 中央図書館に同じ休業

● 中央ライフデザインセンター図書室☎058-389-1820 / 蘇原中央町2-1-8 / 中央図書館に同じ休業

● かかみがはら航空宇宙科学博物館☎058-386-8500 / 下切町5 / 火曜日休業(8月は無休)

● 市民会館・文化ホール☎058-389-1818 / 蘇原中央町2 / 月曜日休業(祝日の場合は除く)

● 歴史民俗資料館☎058-379-5055 / 鶴沼西町1-116-3 / 月曜日、祝日の翌日休業

● アクア・トトぎふ☎0586-89-8200 / 川島笠田町1453 / 無休(臨時休館の場合あり)

● 内藤記念くすり博物館☎0586-89-2101 / 〒501-6195 川島竹早町1 / 月曜日休業

音楽の街 各務原



●瞑想の森コンサート

Trio D'anches の愉しみ
～オーボエ・クラリネット・ファゴットの響き～

愛知県立芸術大学4年生トリオによるコンサートです。昨年、「第44回東京国際芸術協会新人演奏会オーディション」で奨励賞を受賞した実力あるフレッシュな音楽をお楽しみください。



日時/9月4日(土) 13:30～14:30(開場13:00)
場所/瞑想の森 市営斎場(那加扇平2)
出演/Trio D'anches Fleur(熊澤杏実・オーボエ、渡辺由香・クラリネット、日比野希美・ファゴット)
主な曲目/木管三重奏のための五つの小品(イベル)、ジブリメドレー(久石譲)など
定員/約120人(申込順)
申込と詳細/8月9日～電話で観光文化課 ☎ 058-383-1042

●市民会館ホワイエコンサート

ダブルオーエー
OOAコンサート～和と洋のセッション～

普段出会うことのない楽器同士が奏でる、ちょっと不思議で奥深い音色をお楽しみください。

日時/9月9日(木) 13:30～14:30
場所/市民会館ホワイエ(ロビー)
出演/野村幹人(尺八・箏:写真上)、小岩香奈子(フルート:写真中)、中山未如(ピアノ:写真下)
主な曲目/秋風に揺られて(野村幹人)、江戸のクレメンタイン(山崎蒼山)、リベル・タンゴ(ピアソラ)など
定員/約100人(申込順)
費用/一般300円、中学生以下無料(未就園児も入場できます)
申込と詳細/電話などで市民会館 ☎ 058-389-1818



●ピアノ・エレクトーン発表会

日時/8月15日(日) 12:45～
場所/文化ホール
詳細/小田音楽教室 ☎ 058-385-2193

●JAぎふ女性部各務原ブロックサンングリーン発表会

日時/8月26日(木) 12:00～
場所/文化ホール
詳細/JAぎふ女性部各務原ブロック ☎ 058-265-3546

●尾崎女声コーラスあじさい30周年記念演奏会

日時/8月29日(日) 13:00～
場所/文化ホール
詳細/尾崎女声コーラスあじさい・岩田 ☎ 058-382-8472

中央図書館

☎ 058-383-1122

●夏休み図書館探検

図書館を使って調べ物をするにはどうしたらいいのか、図書館職員といっしょに資料の森を探検してみませんか。

日時/8月18日、25日 いずれも水曜日 13:00～15:00

場所/中央図書館

対象/小学4～6年生(2日間とも参加できること)

定員/10人程度(申込順)

申込/8月1日～ファクスFAX 058-371-1145 または直接中央図書館2階カウンターへ

備考/申込用紙は図書館カウンターまたは市ウェブサイトからダウンロードできます

●パソコン講習会

◆エクセルの基礎 2007 ①

エクセル2007のソフトを使って、会計報告の作り方、表の作成、計算式の入力、関数の利用方法、グラフの作成などの基礎を学びます。

日時/9月11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)いずれも 9:15～12:15

◆ワードで年賀状作成(ワード2007版)

ワード2007のソフトを使って年賀状作成や、あて名の差し込み印刷などの方法を学びます。

日時/9月30日、10月7日、14日、28日 いずれも木曜日 9:15～12:15

【共通事項】

場所/中央図書館4階教育工学堂

対象/市内在住、在勤、在学の方

定員/38人(抽選)

費用/2000円

備考/osはウィンドウズビスタ

申込/8月15日(必着)までに「講習会名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号」を明記しメールの方は media-kousyu@city.kakamigahara.gifu.jp (件名に受講する講座名を明記)▷往復はがきの方は中央図書館「4階パソコン講習会」係(返信用にあて先を明記) ☎ 058-383-1124

●雑誌提供スポンサーを募集

中央図書館に雑誌を提供して、広告を掲示しませんか。雑誌は市民の利用が多く、広告媒体としても有効です。ぜひご応募ください。

対象/1年以上継続して雑誌が提供できる企業、商店、団体など(個人は除く)

内容/提供雑誌最新号のカバー表面にスポンサー名称、裏面にスポンサー広告を掲示

申込/9月1日～ファクスFAX 058-371-1145 または郵送、もしくは直接中央図書館窓口へ

備考/▷提供雑誌は「雑誌リスト」より選定▷申込書、要項、雑誌リストは市内図書館窓口または市ウェブサイトからダウンロードできます



所在地・休業日/右ページに掲載



私は、車いす体験からいろいろなことを学びました。最初に車いすを押す側になったとき、前までは「ふつうに押していけば進むかな」と思っていたけれど、実際に押してみると、段差は特にたいへんで、すごく力があるし、あまりゆれるといけないことを考えると、けっこむずかしかったです。ふつうの平らな道路でも、よく見るといろいろ



な障害物があつて、よく前輪がひっかかったりしました。なれていくうちに、遠くを見ておいてから、障害をうまく乗り越えるように進んだ方がよいことに気づきました。このように、押す側になって気づいたことがたくさんあり、やりがいがありました。

今度は、子どもどうしでやることになり、私は車いすに乗る側になりました。車いすに乗って動き出したとき、少しこわかったです。理由は、思っていたよりもはやく進み、少しゆれるだけで不安になったからです。私が押す側になったときのおばあちゃんは、大丈夫だったのかと思いまし

た。特に段差はこわかったです。けっこう大きなゆれだったからです。車いすに乗っていたおばあさんが、「この坂はまだいいけど、もっときつい坂もあるよ」と言っていたのを思い出して、確かにきつい坂だと力も体力もいるから、乗っている人も押している人もたいへんなことにあらためて気づきました。



●8月のおたのしみ行事
週に1回程度、乳幼児のための行事をしています。

時間 11時～

【さくら】▽3日(火) 〓ペーパート「ぞうくんのさんぽ」▽10日(火) 〓パネルシアター「ひよこちゃんのいただきます」▽17日(火) 〓大型絵本「ありとすいか」▽24日(火) 〓つくってあそぼう「おでかけブーちゃん」
【あさひ】▽4日(水) 〓うちわシアター「さかな」▽11日(水) 〓大型絵本「ありとすいか」▽19日(木) 〓ジーシーさんとあそぼう▽26日(木) 〓アンパンマンおじさんの手品
【うめま東】▽4日(水) 〓アンパンマンおじさんの手品▽6日(金) 救急法を学ぼう▽11日(水) 大型紙芝居「ほんぼんねんね」▽20日(金) 〓ジーシーさんとあそぼう▽25日(水) 〓パネルシアター「しゃぼんだま」

【そらら】▽4日(水) 〓大型紙芝居「おべんとつなあに」▽11日(水) 〓パネルシアター「しゃぼんだま」▽18日(水) 〓しゃぼんだまであそぼう▽26日(木) 〓ペーパート「ももたろう」

【かわしま】▽3日(火) 〓ジーシーさんとあそぼう▽13日(金) 〓腹話術のケンちゃん▽20日(金) 〓つくってあそぼう「かわいいバケツ」▽24日(火) 〓パネルシアター「しゃぼんだま」▽5・19・26日(木) 〓ちやまちやま絵本タイム

●さくら子ども館
☎0588(3803)7613
総合福祉会館2階(那加楼町2) 木・祝日休
●あさひ子ども館
☎0588(370)0500
鶴沼朝日町3 月・祝日休
●うめま東子ども館
☎0588(379)1177
鶴沼東町6 木・祝日休
●そらら子ども館
☎0588(3803)5285
蘇原野町1 月・祝日休
●かわしま子ども館
☎0588(809)2634
川島松原町405の5
土・日・祝日休
いずれも9時～17時



皆さんは、身体のケアをどのようにされていますか。私たちの「さくらんぼ」は、このケアにむいた体操サークルです。

メンバーは50〜70代の15人、腰痛など身体のごとくに痛いところがある者ばかりが集まっています。

転倒や寝たきり予防のための下半身強化を目指し、その場で足ふみを行うウォーミングアップに始まり、筋肉トレーニング、ストレッチ、頭の体操（指の運動）などを音楽にのせて行っています。

一律に同じ運動を強いることなく、一人一人の症状や、その日の体調にあわせて内容の体操をきめ細やかに指導していただけますので、無理なく長く続けられます。

活動が終了するころには、膝や腰の疲れが癒され、心身ともにリフレッシュできます。また、硬かった身体が、軽くなやかになっていくのが分かり、1週間後の活動がとても待ち遠しくなります。

身体を動かすことがこん



「書き上げたときは、すべてを出し切ったと思っても、次に書くべき題材が見つかった瞬間に浮かんでくる」と語るのは、第6回小島信夫文学賞で県知事賞に輝いた山上強志さん。

小島信夫文学賞は、岐阜市出身の芥川賞作家・小島信夫氏の活躍をたたえ創設され、全国に公募、新人作家の発掘を行っている。

受賞作「擬卵」は、人生の節目を迎え、これまでの生懸命打ち込んできたことがどれだけの意味があったのかを問う作品だ。山上さんがこころした賞を受賞したのは今回で5回目。教員として働くかたわら、小説や随筆などを年に1つのペースで作品にし、さまざまな賞に応募してきた。そのきっかけは学級通信。1年

間小説を連載し続けたところ、保護者から面白いという声があがった。ならば、と応募したのが始まり。小説の題材は、日常にある「おかしくてバカバカしいこと」と言っが、一貫しているのは「考えていること」と、実際に話していることとのズレ」に着目していることだ。今、人とぶつかることを恐れてそのままを表現せず、小さくまとまってしまう若者が増えていくと感じ「軋轢を失敗ととらえてしまっている。社会全体も失敗を許さない風潮にある。もっと受容力のある社会であってほしい」との願いを込めている。

山上さんは「山本健一」という筆名で執筆する。尊敬する大先輩2人の名前からつけたものだ。かつて、魅力ある先輩たちとあらゆることを熱く語り合った。その時の情熱が、小説に取り組むエネルギーであり、若者に対する思いでもあるのだろう。

「全身全霊をかけて

小説に挑んでいます」

なに楽しいことかと、きっと実感していただけだと思います。

ぜひ、一度見学にお越しください。メンバー一同お待ちしております。

活動日時 毎週木曜日（月4回）午後1時15分〜2時45分

場所 陵南福祉センター（鶴沼朝日町2の384の1）

講師 西尾眞美代さん

会費 月2000円

詳細 番 058(3885)

0577

クララと蝶

なぜクララ？

クララという名前の植物をご存じでしょうか。何やら洋風の名前ですが、れっきとした日本に元から自生する日本の植物です。6月から7月にかけて白い花をフジのように房状につけて咲かせます。

名前の由来は、根をかむと目が眩むほど苦いからとされています。漢方では苦参という名前で、薬効が知られています。ただし、毒性も強いので、民間薬としての使用は避けた方が賢明でしょう。毒性が強いことを利用して、乾燥した葉がくみ取り式の便所の蛆殺しに使われています。



クララの花

オオルリシジミとの関係

この植物は、オオルリシジミという草原性の蝶の食草（幼虫の餌）としても知られています。オオルリシジミはかつて岐阜県でも普通にみられていた蝶ですが、現在では個体数が減り、絶滅危惧1類にランクされています。

食草のクララが減れば、オオルリシジミが

減少するのは道理ですが、現在クララを河川敷の堤防や、田んぼの畦で見つけることはそれほど難しくありません。

ではなぜオオルリシジミはこんなに減ってしまったのでしょうか。

絶滅の理由

蝶が生き延びるためには、食草であるクララがまとまった量分布している必要があります。しかし、クララが多く見られるような草刈りをした草地在り不足で減少し、現在ではかつてのようにふんだんにクララが見られる状況ではなくなっているのです。このように、ある植物の量が減ると、その植物が絶滅する前に、それを頼りに暮らしている昆虫が先に姿を消してしまいます。このような植物と動物の関係がほかにも多数あり、そのことが豊かな自然を形作っています。

生物多様性の意味が問われる昨今、人の営みが豊かな自然を守り続けてきたことに、もっと目を向けるべきではないでしょうか。

文・岐阜県立森林文化アカデミー・准教授 柳沢直



畦に生えているクララ

■表紙の説明

今号の表紙は「金縄塚古墳」です。鵜沼東町の桑原野山西公園にある古墳で、昭和52年に市の史跡に指定されています。

古墳は直径38メートルの円墳で、墳丘の中央部は大きく削られてしまっており、古墳からの出土品なども伝わっていません。

江戸時代の書物によれば、古墳からは名前の由来となっている金（銅）の縄や焼き物の蓋などが出土したといわれています。今ではその詳細は分かりませんが、古代の歴史のロマンを感じさせてくれます。

詳細 文化財課 ☎058(383)1475





市民清掃

自らの手で、まちを美しく

今年で33年目となる「市民清掃の日」。境川や新境川の周辺などで清掃活動が行われました。

市民清掃は「自分たちのまちは自分たちの手で美しく」を合言葉に、毎年約3万人が参加しています。

この日も、多くの市民が各地区の堤防などに集まり、雑草を刈り取ったり、ゴミを拾ったりしました。捨てられたゴミを見ると、心ない人の行為に残念な気持ちになりますが、皆さんの手によって、清掃が終わると堤防はすっかりきれいに。これからもずっと、美しいまちでありたいですね。(7月4日)

かわいい!抱っこしたい!!

桜丘中学校では2年生の生徒が、保育園での実習に先立ち、赤ちゃんとお母さんをゲストティーチャーに迎えて、育児の喜びや大変さを学びました。

「生まれたときの気持ちは」「今は何を食べますか」などと質問し、赤ちゃんの抱っこも体験。始めは緊張の面持ちだった生徒も、笑ったり泣いたり表情豊かな赤ちゃんの様子をみて、次第に笑顔に。

加藤豊くんは、「抱っこしたり、おもちゃであやしたりした。とてもかわかった」と、うれしそうに感想を話していました。(7月6日)



子育てママとの交流会



いきいき健康チャレンジ2010

基礎体力に自信はありますか

総合体育館と高齢者生きがいセンター稲田園で、高齢者体力測定大会が開催されました。

この体力測定は、健康に対する意識を高め、日常生活に運動を取り入れるきっかけとなるよう、60歳以上の方を対象に毎年実施しています。

2日間で約200人が参加し、握力やバランス能力、複合動作能力、柔軟性などをチェックしました。中には、毎年参加して健康管理の目安にしている方も。自分の体力が分かるのはとても良いことだと、楽しく測定していました。(7月7・8日)

市にゆかりの画家の作品を公開

7月9日～19日に、産業文化センターあすかホールで、市が所蔵する絵画作品を一般公開しました。

大正洋画界の「若き鬼才」と称され、戦後に各務原に移り住んだ横山潤之助、各務原市出身で東洋の美を追求した坪内節太郎をはじめ、廣井絵、小島政信、田中照子、御宿正司、伊藤嘉晃と、市に関わりのある作家の作品に、多くの来場者が見入っていました。

12日には、伊藤嘉晃さんの「シンプルアートトーク」も開催され、今回市に寄贈された絵画「百十郎の桜」などについて話しました。



市所蔵絵画展

市民ギャラリー

絵手紙「夏の花」
早川美喜さん・鶴沼各務原町



暑中見舞いや年賀状だけでなく、
誕生日のお祝いなど、
全国に広がる友人と絵手紙で
交流を深めています。
この夏は、百合、ひまわりなどの花をテーマに
夏のたよりをとどける予定。
花にそえるメッセージは何にしようかしら…

早川 祐平くん (H17.11.3生)

我が家の小さなお笑い芸人です。いつも
楽しませてくれて、ありがとう！(お父さん
の享伸さん、お母さんの琴子さん・蘇
原東島町3)



元気ッズ



中村 蹴人くん (H19.10.15生)
美心ちゃん (H21.10.14生)

歌が大好きな2人♪これからも仲良く元
気に育ててね♡(お父さんの幸司さん、
お母さんの恵さん・那加織田町1)



市役所全組織でISO9001、14001 認証同時取得

編集発行●各務原市役所都市戦略部秘書広報課 住所●504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1の69

電話●058-383-1111(代) ウェブサイト●<http://www.city.kakigahara.lg.jp>

携帯ウェブサイト●<http://mobile.city.kakigahara.gifu.jp/>

市人口/149,654人〔男73,969人女75,685人〕世帯数/55,299世帯 (平成22年7月1日現在)